

～ マリンスキー歌劇場管弦楽団公演によせて ～

薄井憲二バレエ・コレクション常設展

vol. 60
ストラヴィンスキー
『春の祭典』

展示期間 /
2016年9月6日(火)～2016年10月22日(土)

企画・構成 /
関典子 (薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)

2016年10月9日に開催されるワレリー・ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団公演に因み、第60回常設展では、『春の祭典』を取り上げます。2005年、兵庫県立芸術文化センターの開館時には、オープニング・ガラ公演で復元上演。薄井憲二氏が、監修と共に「長老」役で出演された、当コレクションともゆかりの深い作品です。

イーゴリ・ストラヴィンスキー (Igor Stravinsky)

1882年6月17日、サンクトペテルブルク近郊のオラニエンバウムに生まれ、1971年4月6日、ニューヨークで死去。20世紀最大の作曲家の一人。バレエ・リュスに数多くの名曲を提供した。父フォードルは帝室オペラ専属のバス歌手で、自宅が劇場外から近かったため、幼少から舞台上に親しみ、独学で音楽を学んだ。サンクトペテルブルク大学法学部時代から、リムスキー＝コルサコフに師事して作曲活動を開始、民族主義的な色彩にフランス印象派の影響を加え、独自の描写的な音楽を確立。セルゲイ・ディアギレフに認められ、バレエ・リュスの創立メンバーとなり、多くの楽曲を生み出した。最初に任された大きな仕事は、ロシアの民話を題材とするミハイル・フォーキン台本・振付の『火の鳥』(1910)。ストラヴィンスキーの音楽に初めてふれたパリの観客や作曲家クロード・ドビュッシーからの賛辞を受ける。続く『ペトルーシュカ』

(1911)は、ストラヴィンスキー自身の原案、ロシアの縁日や見世物小屋へのノスタルジーに共感したアレクサンドル・ブノワとの共同台本で生み出された。そして、1913年、現代音楽史上、最も重要な作品の一つ『春の祭典』が発表される。その他、『プルチネッタ』(1920)、『結婚』(1923)、『ミューズを導くアポロ』(1928)などを作曲。バレエ・リュス以後は『オルフェウス』(1948)や『アゴン』(1957)などがあり、いずれもジョージ・バランシンのために書いた新古典主義的作品である。著書に『自伝』(1936)、『音楽の詩学』(1947)などがある。

『春の祭典 (Le Sacre du Printemps / The Rite of Spring)』

〈振付〉ワツラフ・ニジンスキー
〈音楽〉イーゴリ・ストラヴィンスキー
〈美術・衣装〉ニコライ・レーリヒ
〈初演〉1913年5月29日 パリ・シャンゼリゼ劇場
「大地礼賛」「生贄の儀式」の2部構成からなる1幕のバレエ。『火の鳥』『ペトルーシュカ』と共に、ストラヴィンスキーの三大バレエの一つに数えられる。凍てついた大地が割れるようにして訪れるロシアの春。その春を無事に迎えるために、選ばれた一人の乙女が生贄として太陽神に捧げられ、死に至るまで踊る。複雑なリズムや不協和音、反バレエ的な動きに満ち、初演当時、怪我人も出る大騒動となった。観客の賛辞と罵倒で音楽が聴き取れぬ中、ダンサーは必死にカウントを数え、踊り続けたと言われる。

初演以来、『春の祭典』の音楽性やテーマは、数多の振付家の感性や創作意欲を刺激し、時代の身体感を映し出す試金石であり続けている。主な版に、レオニード・マシーン(1920)、マリー・ヴィグマン(1957)、モーリス・ベジャール(1959)、ジョン・ノイマイヤー(1972)、ピナ・バウシュ(1975)、マッツ・エック(1982)、マーサ・グラハム(1984)、マリー・シュイナル(1993)、アンジェラン・ブレルジョカージュ(2001)、日本では、H・アール・カオス(1995)、平山素子(2008)、山田うん(2013)、関典子(2013)、サイトウマコト(2016)などがある。

主な出展リスト

- ◆切手 イーゴリ・ストラヴィンスキー (1882～1971) 生誕140周年記念切手 (モザンビーク 2012年)
- ◆書籍 イーゴリ・ストラヴィンスキー『自伝』署名入り Simon and Schuster, New York (アメリカ 1936年)
- ◆書籍 ミリセント・ホドソン&ケネス・アーチャー『失われた祭典～1913年《春の祭典》再発見～』 KMS Press, London (イギリス 2014年)
- ◆写真『春の祭典』初演版の複製 (ロシア 1913年)
- ◆写真『春の祭典』兵庫県立芸術文化センターオープニング・ガラ公演 (2005年11月12-13日 大ホール) 撮影：飯島隆



兵庫県立芸術文化センター

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

tel: 0798-68-0223 fax: 0798-68-0212

※ 禁無断転載・複製・引用